

灯油の扱いにはご注意ください！ 「水質事故発生時における現地対応訓練」を実施します

灯油等の油や化学薬品が河川へ流出することを水質事故と呼び、発見・対応が遅れると農業用水や水道水が取水できなくなるなどの影響が出ます。こうした水質事故のほとんどが家庭用灯油タンクから小分け中に、現場を離れたことや、積雪による灯油配管の破損など一般家庭や事業者の取扱不注意や不法投棄が原因であり、ファンヒーター等の利用が増える冬期に増加します。

そのため、水質事故が発生した場合、対応にあたる関係機関で円滑に処理が行えるよう現地対応訓練を実施します。

- 日時 : 11月2日(火) 13:30~15:30(小雨決行・中止の場合前日判断)
- 集合場所 : 〒965-0858 福島県会津若松市神指町大字南四合オノ神(南四合災害対策車庫)
- 参加機関 : 阿賀野川水系水質汚濁対策連絡協議会 阿賀川流域部会
NPO 法人 自然エネルギー・環境協会
田中建設工業株式会社
- 訓練内容 : ①油処理剤(中和剤)についての説明 (所要時間 約35分)
②道路上からの油事故の対応 (所要時間 約20分)
側溝での対応についての説明
③ロープワーク (所要時間 約55分)
オイルフェンスの連結・展張
- その他 : 取材に来られる方は新型コロナウイルス感染予防のため、マスクの着用をお願いいたします。



【お問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 阿賀川河川事務所
副所長(技術) 佐藤 利行 管理課長 高橋 明
電話 0242-26-6441 FAX:0242-29-2776

実施日：2020.12.15

令和2年度 阿賀川河川事務所水質事故発生時の現地対応訓練 実施状況写真

油処理剤に関する説明

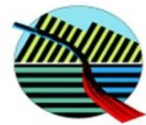


側溝・水路での対応について



オイルフェンスの連結・展張





川の守り人

AGAGAWA

あががわ会津

油断大敵

油流出の原因は灯油タンクへの小分け中や、ファンヒーター等へ給油中に目を離したことなどによる取扱い不注意がほとんどで、暖房の利用が増える冬期に増加します。



注意

油流出の原因者には、
対処費用や損害賠償請求が
行われる場合があります。

灯油を扱う時は必ず目を離さないでください！
・ホームタンクからの小分け
・ファンヒーター等への給油 など